

市立小樽文学館企画展 小樽・札幌ゲーセン物語展 2

2021年7月17日(土)～10月3日(日) 文学館無料展示スペース(入場無料)

■展覧会の目的

70年代にまったく新しいカルチャーとして登場したビデオゲーム(アーケードゲーム)と、それを楽しむ場所であったゲームセンター。多くの若者たちを魅了しながら80～90年代に隆盛を誇ったアーケードゲームでしたが、その後の家庭用ゲームの進歩や社会インフラの発展を受けて規模が縮小し、現存するゲームセンターもその内容を大きく変えています。

そういった状況を受けて当時の記録を今に伝える目的で開催された企画展「小樽・札幌ゲーセン物語展」(2021年1月16日～3月28日)は、当時のゲームファンが今でも持っているコレクションを集めて展示した、ゲームファン・プレイヤー目線の展覧会として大きな反響を呼び、好評をいただきました。



札幌駅北口・lettuce702 店内(2004年閉店)

観客として訪れた皆さんの中から「自分も展示したいアイテムを持っている」という声が多く出たことを受けて、さらにバリエーションに富んだ展示品を集めた「パート2」を開催します。

前回に引き続き、インターネットがない時代に当時のプレイヤーがどのようにゲームを楽しみ、交流をしたのかを展覧会の中で紐解いていきます。

そして、当時の熱量を今に伝える機会を提供します。

◎アーケードゲームで遊ぶ

実際にゲーセンで遊ばれた環境を提供

- ・テーブル筐体(縦画面専用)
- ・ミディ筐体(横画面専用)

1週間ごとに基板を入れ替えて、2タイトルずつゲームをプレイできます。

札幌・小樽のゲーセン情報リスト

みんなで作る札幌・小樽ゲームセンター情報リスト。
現存するもの、閉店してしまったもの両方の情報をまとめています。QRコードからアクセスしてください。



■プレイアブル展示

◎株式会社バンダイナムコエンターテインメント

- ・バラデューク
- ・ドラゴンスピリット
- ・ドラゴンセイバー
- ・プラストオフ
- ・ワルキューレの伝説

◎株式会社タイトー

- ・ヴォルフィード
- ・マジェスティックトゥエルブ
- ・ルナーク
- ・ガンフロンティア
- ・メタルブラック

◎株式会社コナミアミューズメント

- ・ネメシス(海外版グラディウス)
- ・沙羅曼蛇
- ・グラディウスIV
- ・出たな!! ツインビー
- ・トライゴン

◎株式会社セガ

- ・ペンゴ
- ・ファンタジーゾーン
- ・ぷよぷよ

◎株式会社ハムスター

- ・忍者くん 阿修羅ノ章
- ・XX ミッション
- ・はちゃめちゃファイター

◎株式会社コーエーテクモホールディングス

- ・雷牙

◎ゲームポスター・グッズ

ゲーセンで掲示・配布されたポスターやチラシのほか、缶バッジなどのグッズ類を展示します。

◎冊子、雑誌類

チラシやパンフレット、ゲーム雑誌といったゲーム情報やハイスコア集計を扱った冊子類を展示します。また当時のファンが自ら制作したゲーム同人誌も紹介します。

◎ゲームCD、ビデオ類

ゲームを支える音楽に着目、当時どのようにゲーム音楽が親しまれたのかを伝えます。また現在のゲーム動画配信の先駆けともいえる攻略ビデオも展示します。

◎ゲーセン情報

小樽、札幌における当時のゲームセンターの記録を展示します。

◎ナラティブ(経験から生み出される固有の物語)

当時のゲーセンノートを展示します。そこから紐解かれるゲームとそれに接する人の思いから紡がれる物語に着目します。

主催 市立小樽文学館 後援 小樽文学舎 企画構成 藤井昌樹

会場 市立小樽文学館無料展示スペース(〒047-0031 小樽市色内1-9-5 tel.0134-32-2388)